

## 球磨川水系流域治水プロジェクト及び令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン推進に向けた 流域住民の皆様を対象とした説明会（御質問への回答）

日時：令和3年8月31日（火）午後7時～

会場：芦北町総合コミュニティセンター

参加者：22名

※上記説明会で頂いた御質問等に対する回答を種別ごとに掲載しています。

※御質問の内容については簡潔に概要としてまとめています。

※回答内容については、当日の回答内容を基本として簡潔に整理したのですが、必要に応じて一部、補足説明を追記しています。

### 【球磨川流域の治水対策について】

御質問（概要）	御質問への回答	回答者
国土交通省は、瀬戸石ダムに関して環境面のモニタリングをすべきではないか。	国土交通省としては、球磨川の環境調査を実施しています。	国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所
令和2年7月豪雨において、もし瀬戸石ダムがなかった場合の水害の影響はどうだったのか。	瀬戸石ダムが令和2年7月豪雨の被害に影響を及ぼしたのかにつきまして、ダム管理者の電源開発が、当時の瀬戸石ダムの状況、ダムの操作が水位にどう影響したのか、貯水池の堆砂はどうだったか、警報局はどうだったか、そういったことを取りまとめています。その中で、水位の上昇を確認しておりますが、ダムにより大きく上昇した事実はないと発表されています。	国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所
平成26年の瀬戸石ダムの水利権更新に当たり付された熊本県知事の付帯意見に対する国の見解を教えてください。	前回の水利権更新について、国土交通省から熊本県へ水利権更新についての意見照会をした際に、4項目の付帯意見がありました。その後、河川管理者として、熊本県から4項目の付帯意見について電源開発にお伝えしています。その4項目については、環境、水産業・農林業、堆砂の状況、地元の対応で、国としては定期検査時に確認しています。特に堆砂については、電源開発に堆積土砂の撤去を指導しており、電源開発は毎年土砂を撤去しています。	国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所
資料1（12ページ）の集水域における取組みの説明部分について、間伐前の森林と間伐後の森林の写真があるが、間伐前の森林の写真は、鹿の食害の後の写真なのではないか。もう少し資料を精査すべきではないか。	御指摘のありました資料の間伐の写真ですが、間伐前の写真は木が密集して地表面に光が当たらないということで、下層植生が入ってこない、こういう状態の中で、大雨が降ると、地表面が浸食を受けやすい。そのため、間伐をすることで、光を地表面に当てることで、下層植生が入ってきて、浸食を防ぐイメージです。間伐前の写真は、御指摘のように見えるかもしれませんが、あくまでも密植の状態でも光が当たらないものに下層植生を生やして、できるだけ森林の機能を高めようという趣旨です。	熊本県 県南広域本部 芦北地域振興局
白石地区には川沿いの道しかないため、近くの集落と通じる迂回路を整備してほしい。	町としては、今後、かさ上げの説明会があるので、そのかさ上げと併せて、避難道路の検討ができる地区については検討を行っていきたいと考えています。今後、また地区の方々からお話を伺って参ります。	芦北町 企画財政課

### 【復旧・復興の取組みについて（治水対策を除く）】

御質問（概要）	御質問への回答	回答者
肥薩線を復旧させるためには、線路を洪水水位より高くする必要がある。また、肥薩線の貴重な鉄道遺産の保全をお願いしたい。	肥薩線の復旧につきましては、本日、直接の担当がいませんので球磨川流域復興局からお答えします。肥薩線は地元の方々の思い入れが非常に深い路線で、復旧がどうなるのか大変御心配だと思います。現在、JR九州が、令和3年度内を目途に、復旧費用の算定や復旧の方針を検討していると聞いています。県でもそのような復旧の方針等を踏まえ、いかなる支援ができるかを様々な角度から検討しているところですので、JR九州の復旧方針に沿った支援をできるだけ行っていきたくと考えています。	熊本県 企画振興部 球磨川流域復興局
校舎の1階で被災（浸水）した中学校のエアコンの室外機を復旧するに当たり、2階などの浸水しない場所で復旧することはできないのか。	佐敷中学校のお話かと思われます。佐敷中学校では既に、エアコンの復旧は完了していると思います。お話いただいた件について、教育課は、災害復旧事業という枠の中で、御説明したものと考えられます。本日のお話を教育課へ繋ぎ、今後、設置している室外機の移設等ができるかを確認いたします。	芦北町 企画財政課
現在も、球磨川沿いの道路の電柱が倒れたままの箇所があり危険である。県から事業者へ指導してもらいたい。	電柱については、電気事業者である九州電力、通信事業者であるNTT等が管理しています。危ない状態になっており、御不安の声が上がっているということ、九州電力やNTTにお伝えいたします。	熊本県 土木部 道路都市局 道路保全課

## 【その他】

御質問（概要）	御質問への回答	回答者
<p>大関山の風力発電計画が進められており、住民が不安を感じている。県の治水対策とも逆行するものであり、県からしっかり業者に発言していただきたい。</p>	<p>芦北町、球磨村、水俣市と行政体が三つ程、重なっている箇所かと思いません。住民説明会や意見聴取も進んでいると聞いていますが、直接の担当部署ではございませんので、状況を確認し、改めてお答えいたします。</p> <p>【補足説明】 現在、環境影響評価の手続き5段階のうち、2段階目まで行った状況です。 配慮書、方法書の段階では新型コロナの影響で審査会委員の現地視察、住民説明会ができなかったようですが、今後アセスの次の段階である現地視察、住民説明会を実施する予定とのことです。 県では、ゼロカーボンに向けたエネルギー政策を進めるにあたって再エネ施設導入を推進していますが、その前提として、県への立地にあたっては適切に開発され、同時に地域に受け入れられることが大切という考えです。</p>	<p>熊本県 県南広域本部 芦北地域振興局</p>